

※ 記載は全てローマ字でお願いします

REPORT A PERSONAL RECONNECTION (リコネクション・レポート)

ここに必ずチェックを入れてください。
私はリコネクション
米国リコネクション本部が認める
正規のプラクティショナーであり
リコネクションのセッションを完了し、
以下のクライアントの報告をします。

Complete this form to report a Personal Reconnection *

Yes, I certify that I am a Reconnection-Certified Practitioner, and I completed a Personal Reconnection on the following individual client.

Practitioner's Email (you, the person reporting this Reconnection) *

←プラクティショナーのメールアドレス (リコネクションのセッションを報告する人)

Client's First Name * (例) Taro

←クライアントの下の名前

Client's Last Name (or Family Name) *

(例) Yamada

←クライアントの名字

※ 名前のローマ字入力には大文字でも小文字でもどちらでも構いません

Client's Working Language *

←クライアントの公用語 (Japaneseを選択)

Client's City * (例) Shinagawa

←クライアントのお住まいの市、区または郡

Client's Country *

←クライアントのお住まいの国を選択 (Japanを選択)

Client's State or Province (例) Tokyo

←クライアントの都道府県

Client's Region of the World *

←クライアントのお住まいの地域 (Asiaを選択)

Client's Email *

←クライアントのメールアドレス

Client's Telephone (Mobile preferred)

(例) +81XX△△△XXX

←クライアントの電話番号 (+81に初めの0を省いて入力) : 0120から始まる場合+81120

Day 1 of The Personal Reconnection * リコネクション・セッションの1日目 (年月日)

Month

←月を選択

Day

←日付を選択

Year

←西暦を選択

Day 2 of The Personal Reconnection * リコネクションセッションの2日目 (年月日)

Month

←月を選択

Day

←日付を選択

Year

←西暦を選択

Fee received from the client (include the currency) *

(例) 54333Yen

←クライアント側の支払い金額 (通貨も含めてください) : 日本円の場合Yen

←報告 (*印の欄を全て埋めたらボタンをクリック)

リコネクション・レポートについて

□ サーティファイド プラクティショナーが行ったリコネクションのセッションは、米国リコネクション本部にレポートしてください

□ レベル3（RCPP）の必須受講条件の一つは 「リコネクション」を受けていることです。該当クライアントがレベル3受講の際、米国リコネクション本部でデータ照合を行います

□ リコネクションのセッションは、現在英語では、「**Personal Reconnection**」の名称に変更されています。日本では混乱をさけるため、現行のまま「リコネクション」としてあります。

□ サーティファイド プラクティショナー資格が有効でないと、米国リコネクション本部の、レポートを行うシステムには入れません

→ 資格失効前に行ったリコネクションの情報は、個人で管理をお願いします。必要な際に、米国リコネクション本部、あるいは、リコネクションジャパンよりご連絡をさせていただきます。

レポートの手順

1) リコネクション米国本部の、ご自分のアカウントに、ログインします

<https://www.thereconnection.com/user>

→ アカウント設定がお済みでない場合は、リコネクションジャパンにお問い合わせください

2) レポートを行う リンク

<https://www.thereconnection.com/report-a-reconnection>

→ リンクにアクセスするには、「まず最初にアカウントにログイン」を行ってください。ログインしていないと、「アクセス拒否 access denied」のエラー表示になります

→ ログインしても同じ現象が続く場合

サーティファイド プラクティショナーの有効期限が失効している可能性があります（*リコネクションジャパンにお問い合わせください）

3) 入力したクライアント情報が正しいことを、再度確認してください！

→ 送信後は登録内容の変更・修正はできません

4) 無事送信が行われると、米国リコネクション本部から受理のメールが、ご自分のアカウントに登録しているメールアドレスに届きます。

レポート・完了です！

その他

クライアントの居住区をヨーロッパ地域で、チェックした場合

→ ヨーロッパの個人情報保護法のため、さらなる同意が必要です。追加フィールドが開きますので、必要箇所にチェックをしてください。

クライアントの使用言語が英語以外で、“その他言語” にチェックをいれた場合

→ 言語を記載するフィールドが開きますので、記入してください